

奈良県観光戦略本部 平城宮跡周辺エリア部会（第1回）

1. これまでの経緯 1
2. 平城宮跡周辺エリア部会 3
3. 平城宮跡周辺エリアの現状 6
4. 県営公園区域（検討対象区域）に求められる要素・方向性（案） . . 16
5. 今後のすすめ方（案） 19
6. 本日、ご意見を頂きたい内容 20

令和6年9月9日（月）

1. これまでの経緯

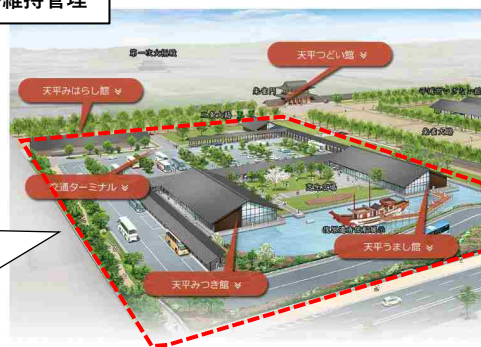
■ 県営公園区域における取組（ハード）

- 平城宮跡の正面玄関である「朱雀門ひろば」（朱雀大路西側地区を含む）を、平成30年3月24日に開園。
- 平城宮跡の利活用推進事業として、朱雀大路西側地区の運営及び維持管理、平城宮跡南側地区に仮設駐車場をオープン（令和3年10月）するとともに、朱雀大路東側地区（歴史体験学習館）の施設整備の検討、平城宮跡南側地区における公園整備の検討を進めてきた。

朱雀大路西側地区の運営及び維持管理

朱雀大路西側地区
（平成30年開園）

約3.1ha



平城宮跡南側地区に仮設駐車場のオープン（令和3年10月）



平城宮跡南側地区における公園整備の検討



平城宮跡南側地区（未整備） 約5ha

【整備コンセプト】歴史を感じながら、憩いくつろげる快適空間を整備

【施設の計画概要】
管理事務所（施設規模：約450m²）
防災倉庫・便所（施設規模：約150m²）
屋根付き広場（施設規模：約700m²）
便益施設（カフェ等）（施設規模：約300m²）
子供が利用できる施設、駐車場

朱雀大路東側地区の施設整備の検討

朱雀大路西側地区

朱雀大路東側地区（未整備） 約0.9ha

【整備コンセプト】“奈良時代を今に感じる”歴史文化体験と交流の舞台

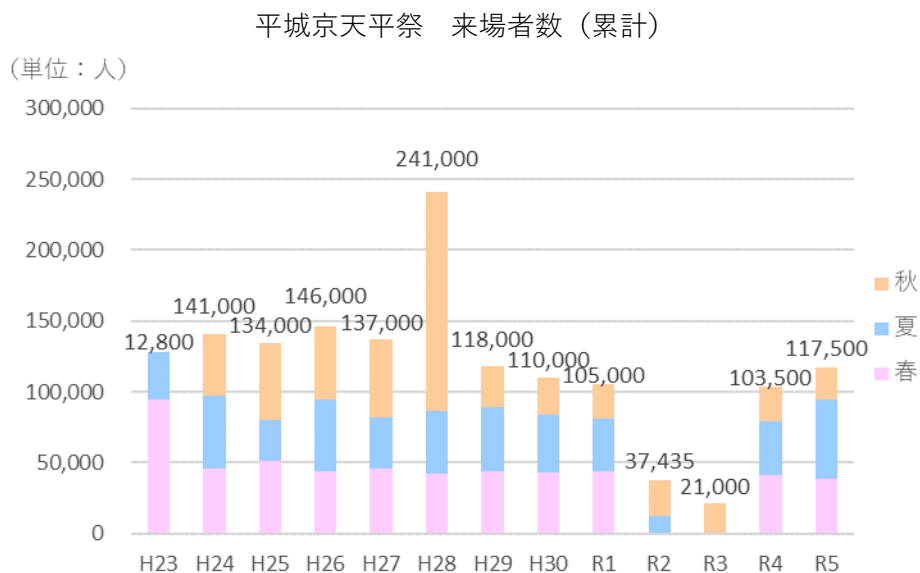
【施設の計画概要】歴史体験学習館（施設規模：約3,000m²）

1. これまでの経緯

■ 県営公園区域における取組（ソフト）

- ・ 平城宮跡のにぎわい創出、平城宮跡及びその周辺の歴史・文化資産の価値を広めるため、平成23年度から「平城京天平祭」として、春・夏・秋の季節毎に特色にあるイベントを実施してきた。
- ・ しかしながら、「平城京天平祭」の認知度は低く、飲食ブースに来訪者が集中し、平城宮跡及びその周辺の歴史・文化資産の価値を広めるためのコンテンツの人気度、満足度は低い結果となっていた。

【県民アンケート調査】 行ったことがある：17.1%、知っているが行ったことはない・知らない：81.9%



出典：奈良県データより作成

※1 R2春・R3春・夏は中止

※2 H28秋は、平城京天平祭と併せてブルーインパルス飛行展示を実施



平城京天平祭 左：春 天平行列 右：秋 衛士隊



平城京天平祭 夏 左：天平七夕行列 右：燈花会

2. 平城宮跡周辺エリア部会

■ 令和5年度 平城宮跡歴史公園（県営公園区域）における取組の見直し

- 平城宮跡歴史公園は、さらなる賑わいや魅力向上が必要であるが、新たな建物の建設を前提とするのではなく、必要があれば既存の施設を活用しつつ、今後のあり方を再検討し、観光地としての魅力の抜本的強化に取り組むこととした。
- このため、国とも協議しながら、東側、南側エリアともに、公園としての利活用の可能性を含め今後のあり方を再検討することとした。
- イベントについても、これまでの方法を継続実施しても、当初の目的を達成することは困難と判断し、令和6年度は「平城京天平祭」（夏・秋）を一旦廃止することとした。

■ 平城宮跡周辺エリア部会（事務局：まちづくり推進局、食農部）

- 令和6年度は、奈良県観光を取り巻く環境の変化を踏まえ、本県の観光施策を機動的かつ戦略的に推進するために設置した「奈良県観光戦略本部」において、**平城宮跡周辺エリア部会を立ち上げ**、既存施設の活用や民間活力の導入も含めた公園の整備方針について、有識者を交えて検討を進めることとした。

（参考）観光戦略本部（事務局：観光局）

- <設置の趣旨>** 観光に関わるビジネス・プロフェッショナルを始めとする民間の知見を活かし、奈良県の観光GDPの飛躍的かつ持続的な拡大を目的として、観光施策を躍動的かつ戦略的に躍進することにより、奈良県経済の発展を図る。
- <成果目標>** 観光戦略本部では、従来のような理念的・総合的な計画を確定することではなく、県内の各エリアの観光地としての魅力を向上させ、かつ、それぞれのエリアにふさわしい実践的な施策を推進することを目標とする。
- <構成>** 本部には、「本部会議」及び「部会」を設置。本部会議で、部会の設置を決定。

本部会議

「本部会議」は、各部会の検討状況等について適宜報告を受けるほか、県全域を俯瞰した全体的な議論や部会における重点的な取組の整理等を行う。

部会

「部会」は、それぞれのテーマに基づき、課題やあるべき将来像、それに向けた取組の方向性等について議論を行うとともに、具体的かつ実践的な施策について検討を行う。検討の状況に応じて、適宜本部会議に対して報告を行う。

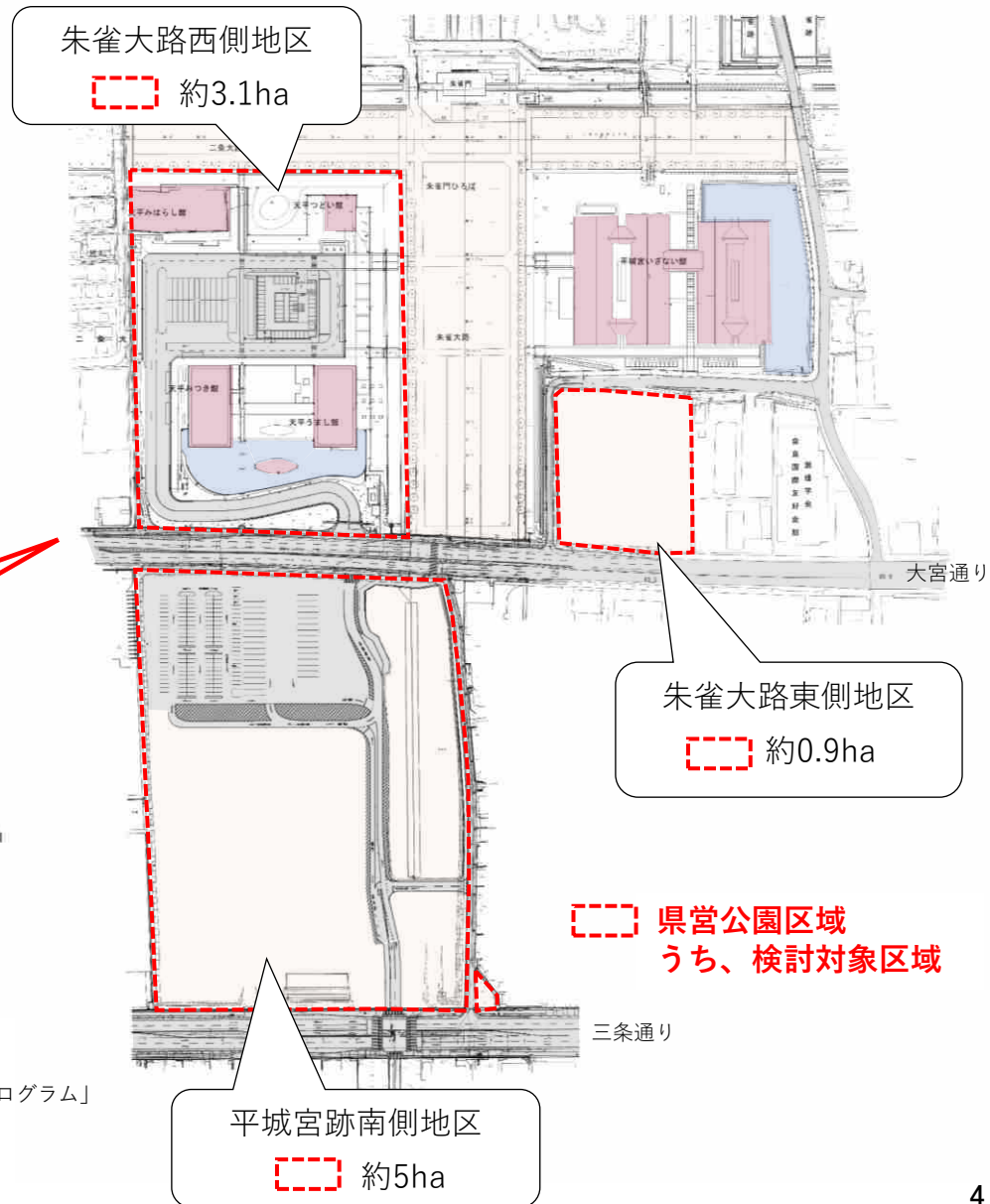
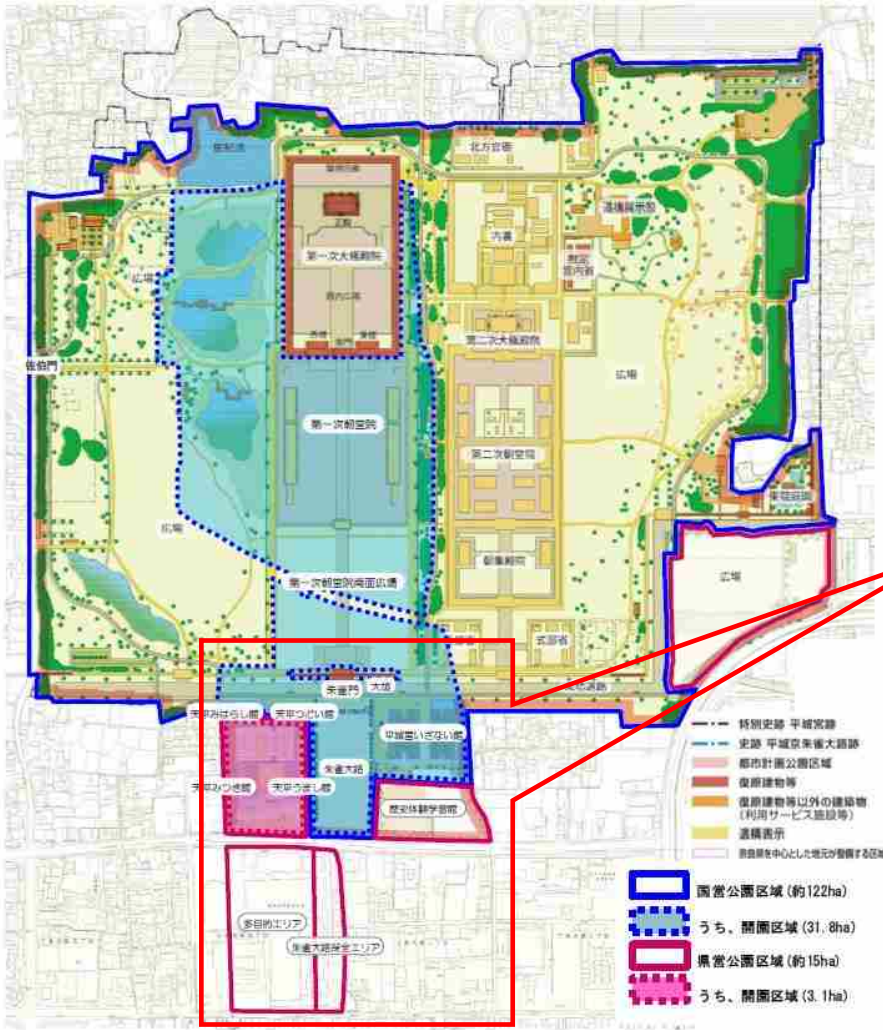
第1回本部会議において設置した部会 (5/15開催)

- ①近鉄奈良駅・新大宮駅・JR奈良駅周辺エリア
- ②**平城宮跡周辺エリア**
- ③中部エリア（○斑鳩 ○山の辺の道 ○飛鳥・藤原）
- ④南部・東部エリア（○吉野・天川、○金剛・葛城 ○十津川 ○宇陀）

2. 平城宮跡周辺エリア部会 (県営公園区域 (検討対象区域))

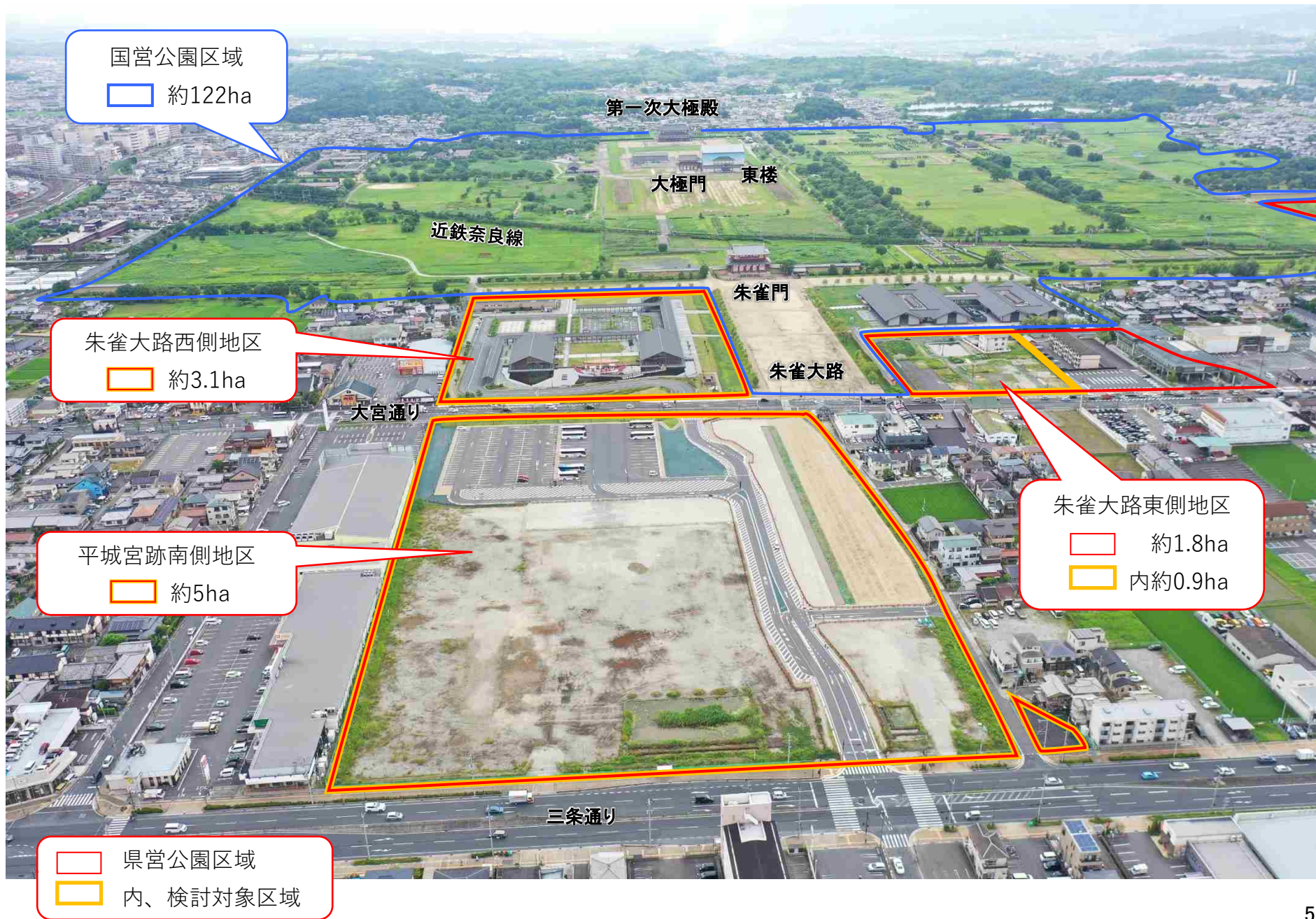
■ 平城宮跡歴史公園 (全域)

■ 県営公園区域 (検討対象区域)



出典：国土交通省 近畿地方整備局
 「国営飛鳥・平城宮跡歴史公園 平城宮跡区域 (国営平城宮跡歴史公園) 整備・管理運営プログラム」
 (令和3年6月)

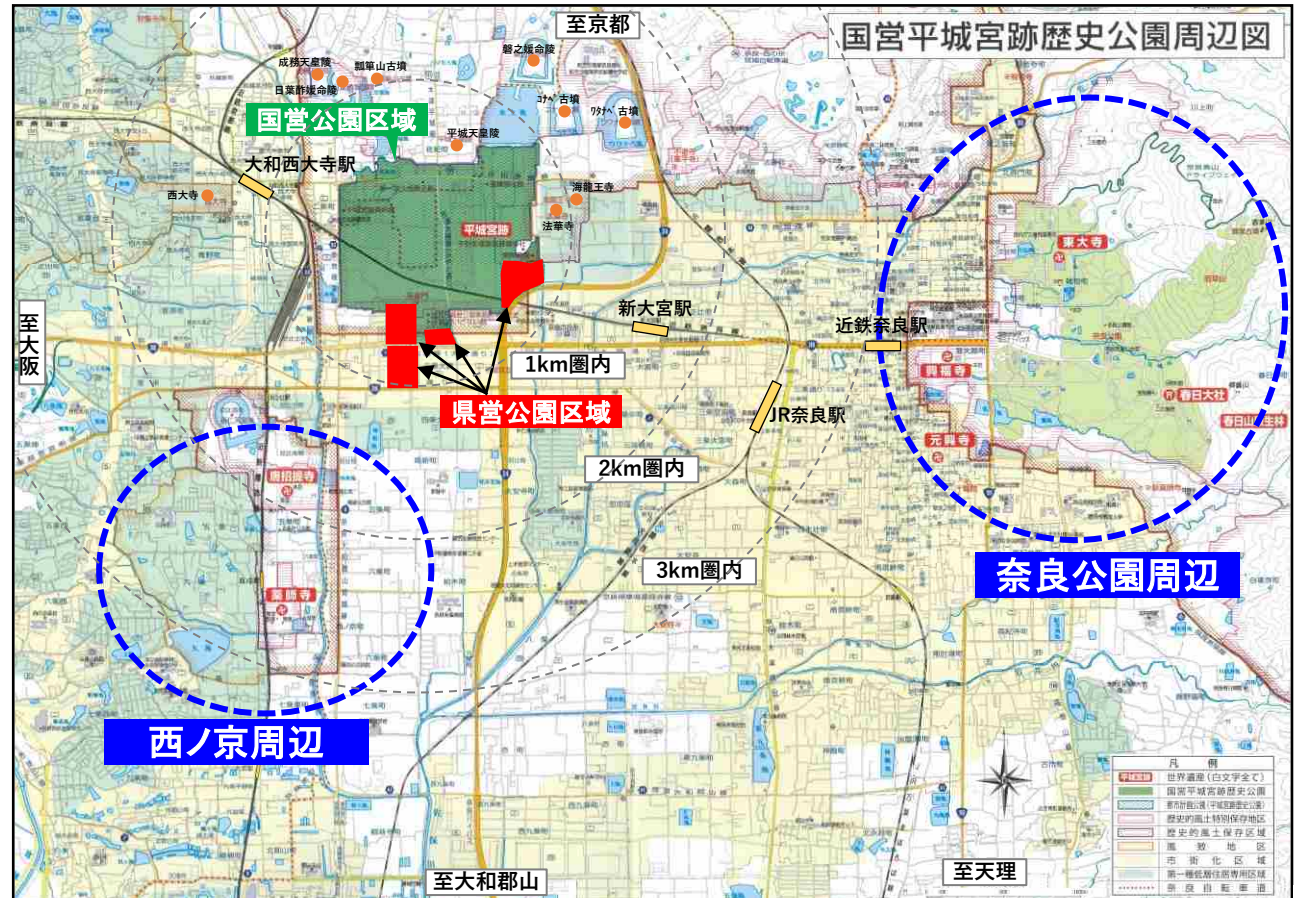
2. 平城宮跡周辺エリア部会 (県営公園区域 (検討対象区域))



3. 平城宮跡周辺エリアの現状

■立地特性

- 平城宮跡歴史公園は、近畿地方のほぼ中央、京都・大阪まで40km圏内に位置している。
- 平城宮跡歴史公園は、奈良市内の主要観光エリア（**奈良公園周辺**、**西ノ京周辺**）と隣接している。
- 周辺には、平城天皇陵をはじめとした古墳、西大寺や法華寺など、歴史的・文化的資源が立地している。
- **自動車交通**は、近辺の道路網によって京都・大阪・名古屋のいずれの方向に対しても**良好なアクセス**を持つ。
- 鉄道交通は、**近鉄大和西大寺駅・新大宮駅の2駅が最寄り駅**であり、徒歩10～20分程度の距離にある。



【平城宮跡歴史公園】

- 面積：約137.0ha
 - 国営公園区域：約122ha
 - 県営公園区域：約15ha

国営平城宮跡歴史公園周辺図より作成

3. 平城宮跡周辺エリアの現状

■ 県営公園区域（既設：朱雀大路西側地区）



施設	概要
天平うまし館 （飲食・交流棟）	約1,000㎡ 復原遣唐使船展示解説施設、交流イベントスペース、レストラン、カフェ、物販スペース、トイレ
天平みつき館 （観光案内棟）	約1,000㎡、観光案内施設、バス待合スペース、キッズスペース、授乳室、トイレ
天平みはらし館 （休憩・宮跡展望棟）	約1,700㎡、休憩施設、展望施設、ジョギング・サイクリングステーション、レンタサイクル貸出所、VRシアター、公園管理事務所、トイレ（2カ所）
天平つどい館 （団体集合棟）	約300㎡、来訪者用団体集合施設、観光案内所、トイレ
交通ターミナル	乗用車（42台）、乗合自動車（20台）、奈良県おもいやり駐車区画（3台）



天平うまし館

遣唐使の歴史解説コーナーを経て復原遣唐使船に乗り込んでいただけます。公園の景色を楽しめるカフェ、レストランでゆっくりお過ごしください。県内の特産品などを販売する物販スペースや、体験メニュー、企画展等を行う交流スペースもあります。



天平みつき館

奈良県内の観光情報をご案内します。また、キッズスペースや授乳室、バスの待合所などがあり、休憩スペースとしてご利用いただけます。



天平みはらし館

展望デッキや展望室から平城宮跡の眺望が楽しめます。映像で学べるVRシアターやレンタサイクル貸出所、ジョギング・サイクルステーションもあります。



天平つどい館

修学旅行など団体客の集合スペースです。公園内の各施設の利用案内などの情報提供を行います。

3. 平城宮跡周辺エリアの現状

■ 国営公園区域

- 国営公園区域では、往時の平城宮の壮大・壮麗・壮厳さを体感できるように、これまでの発掘調査や様々な研究に基づき、第一次大極殿院建造物の復元を行っている。

第一次大極殿(整備済)



第一次大極殿院復元イメージ



木曳祭(こびささい)

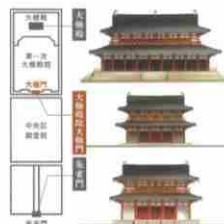
南門復元工事で使われる吉野ひのきの大柱を大宮通りから朱雀門まで地元小学生の子供達で曳くイベントを開催



特別公開

第一次大極殿院南門復元整備工事の進捗に伴い、期間限定で見学できる特別公開を開催

南門復元工事



大極門は、第一次大極殿院の正門(南門)であり、儀式の際には、天皇が出御することもありました。
入母屋造の五間三戸二重門に復原され、間口約22.1m、奥行約8.8m、高さ約20.0mと、朱雀門よりやや小さな礎石建ちの建物です。門号に関する記事は文献資料に見ることが出来ず、日本や中国の宮跡等の事例研究から「大極門」と命名しました。



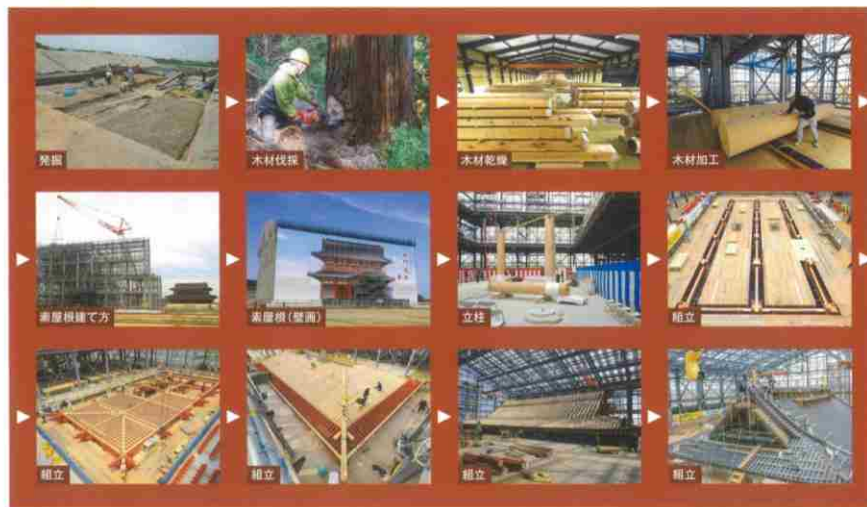
■ 概要

- 工期: 2017年11月~2022年3月
- 基壇: 流紋岩質溶結凝灰岩(黄竜山石)
- 礎石: 花崗岩
(国道161号志賀BP、大戸川ダム付替道路の現場発生自然石)
- 木材: ヒノキ、ケヤキ
(主に紀伊半島産、総量480m³、部材数8,000丁)
- 塗装: 丹土・胡粉・緑青塗
- 土壁: 漆喰塗
- 屋根: 本瓦葺
- 鈚金物: 銅・青銅・金メッキ・金箔押し



南門にのせた復元瓦

■ 工程



出典: 「平城宮跡歴史公園 事業概要」国営飛鳥歴史公園事務所より抜粋

3. 平城宮跡周辺エリアの現状

■主なイベントの開催状況

- 公園管理運営の円滑実施を行うための連絡調整として、文化庁、国土交通省、独立行政法人奈良文化財研究所、奈良県、国営公園管理者、県営公園管理者の6者にて「平城宮跡歴史公園管理運営調整会議（平城6者協）」を開催し、イベント情報、園内の工事予定等を協議・共有している。

<国営公園区域における主なイベント>



<県営公園区域における主なイベント>



<奈良文化財研究所による主なイベント>



令和4年の平城宮跡史跡指定100周年を記念したキャラクター作成

<民間による主なイベント>

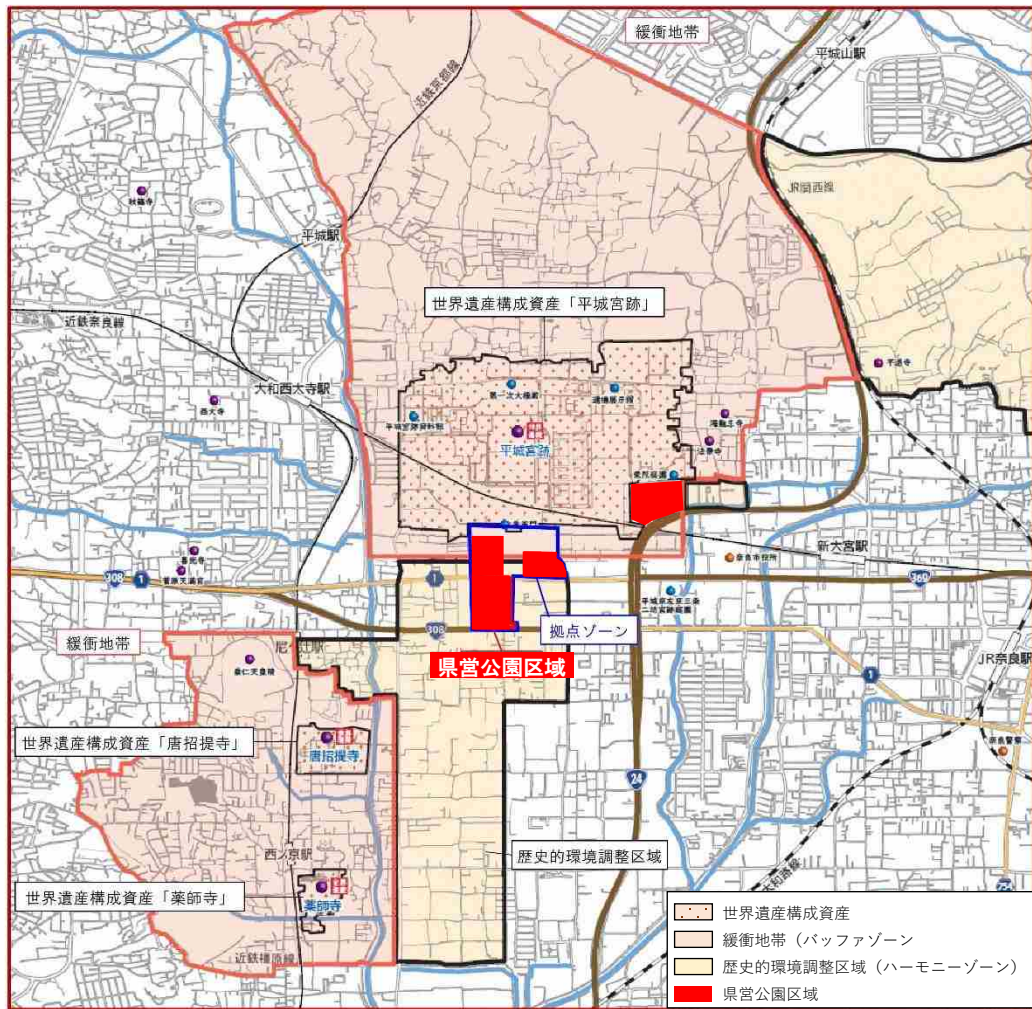
- 【開催日時】 令和6年5月3日
- 【内容】 孝謙天皇行列及び記念撮影
天平衣装行列
- 【共催】 平城京天平行列の会
平城宮跡管理センター
- 【協力】 奈良市



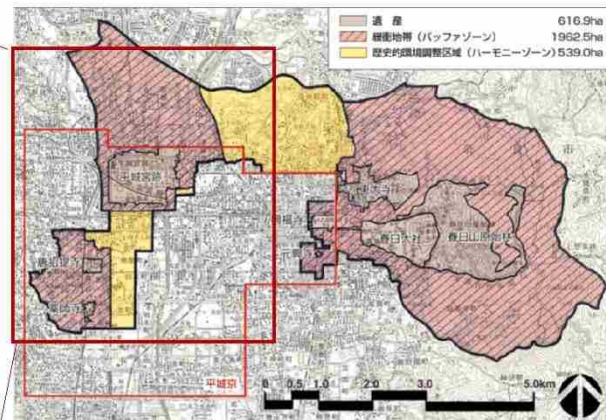
3. 平城宮跡周辺エリアの現状

■世界遺産「古都奈良の文化財」（構成資産：平城宮跡）

- ・ 特別史跡平城宮跡は、世界遺産「古都奈良の文化財」の構成資産に位置づけられている。
- ・ **県営公園区域**は、構成資産の区域に含まれないが、**緩衝地帯及び歴史的環境調整区域に位置**づけられている。



計画地と世界遺産の範囲



世界遺産の範囲図

緩衝地帯 (バッファゾーン)

各資産の周辺部は、従来から、建築物等の意匠、携帯、色彩及び高さ等を規制する各種法律・条例等により総合的に保全されている。その中から各構成資産を保護するために必要な区域を緩衝地帯として位置付ける。同地帯における歴史的風土、風致景観及び町並み景観が、各構成資産の価値を保証する。

歴史的環境調整区域 (ハーモニーゾーン)

風致景観の保全及び市街地環境の維持を目的とした各種法律・条例等による規制区域の中から、遺産全体を包括的に保全するための歴史的環境調整区域として位置付ける。同区域は古都奈良の歴史的風致景観と都市開発等との調和を図っている。

3. 平城宮跡周辺エリアの現状

■整備に係る主な法規制（県営公園区域）

- 県営公園区域において整備を行う場合は、都市公園法のみならず、平城宮跡の歴史的・文化的価値に配慮し、建築基準法、都市計画法、文化財保護法等の法規制を遵守する必要がある。

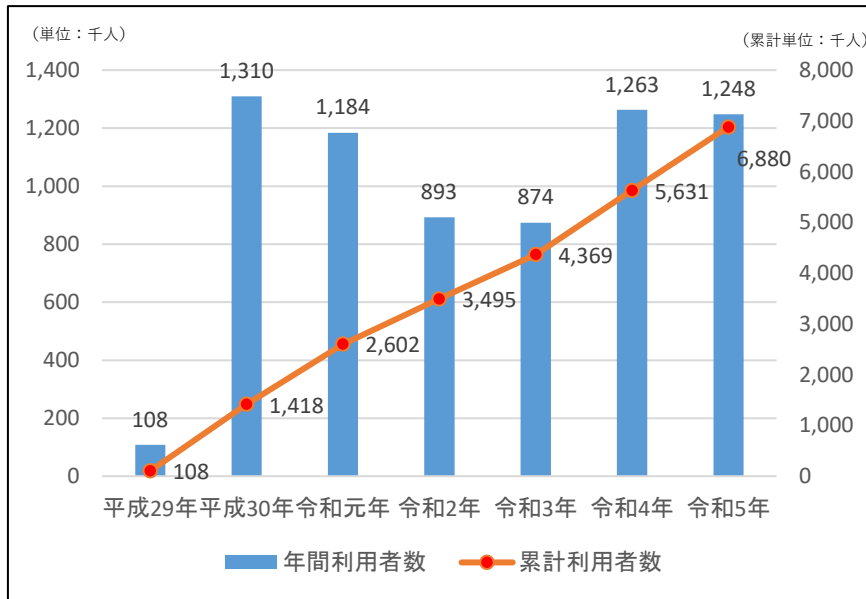
法令等	内容	朱雀大路西側地区 朱雀大路東側地区	平城宮跡南側地区
建築基準法	建ぺい率	60%	
	容積率	200%	
都市計画法	用途地域	第1種住居地域	
	区域区分	市街化区域	
	風致地区（種別）	一部第3種風致地区（10m高度地区）	
	歴史的風土保存地区	平城宮跡保存区域	
	景観区域	歴史的な風土景観区域（歴史）	
景観形成重点地区	大宮通り沿道景観形成重点地区（歴史型）	大宮通り沿道景観形成重点地区（歴史型） 西の京歴史的景観形成重点地区 三条通り沿道景観形成重点地区（歴史型）	
都市公園法		都市公園（県営公園区域）	
	建ぺい率	特例施設（上限10%）、一般施設（上限2%）	
世界遺産条約	世界遺産	緩衝地帯（バッファゾーン） 歴史的環境調整区域（ハーモニーゾーン）	歴史的環境調整区域（ハーモニーゾーン）
文化財保護法	史跡	該当あり	
	埋蔵文化財	該当あり	

3. 平城宮跡周辺エリアの現状

■ 人流解析（利用状況）

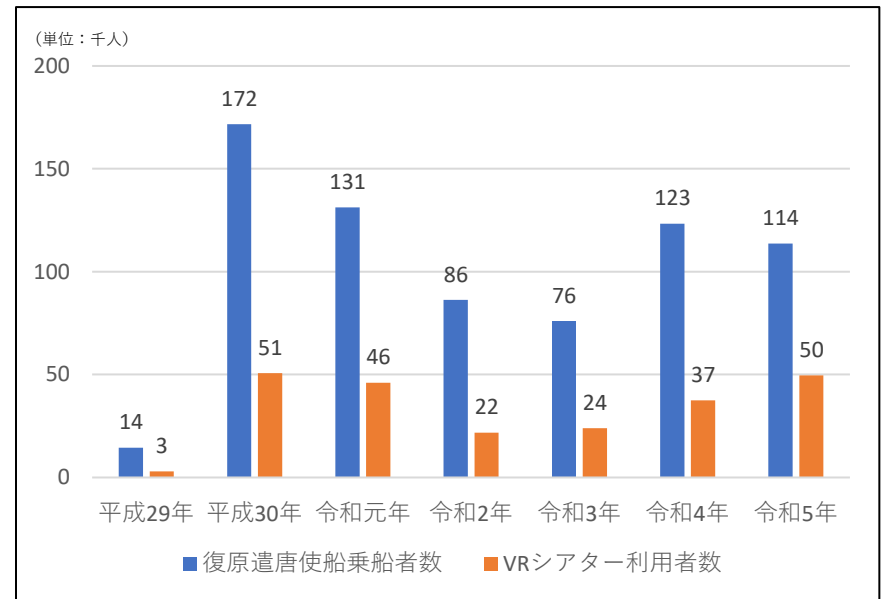
- ・ 奈良公園には、**1,300万人/年**が訪れている。（**奈良公園に観光客が集中**している。）※奈良県調べ
- ・ 平城宮跡歴史公園には、**130万人/年**が訪れている。（**奈良公園の1/10**しか来ていない。）
- ・ 平城宮跡歴史公園全体としては、コロナ禍以前同等の利用状況に回復しつつある。
- ・ 一方で、県営公園区域の施設利用状況としては、コロナ禍以前同等の利用状況には依然として戻っていない。

平城宮跡歴史公園 利用者数の推移



出典：国土交通省 近畿地方整備局国営飛鳥歴史公園事務所提供データより作成

県営公園区域（朱雀大路西側地区） 施設利用者数の推移



※指定管理期間中（平成29年12月1日～）の朱雀大路西側地区の施設利用状況
出典：県データより作成

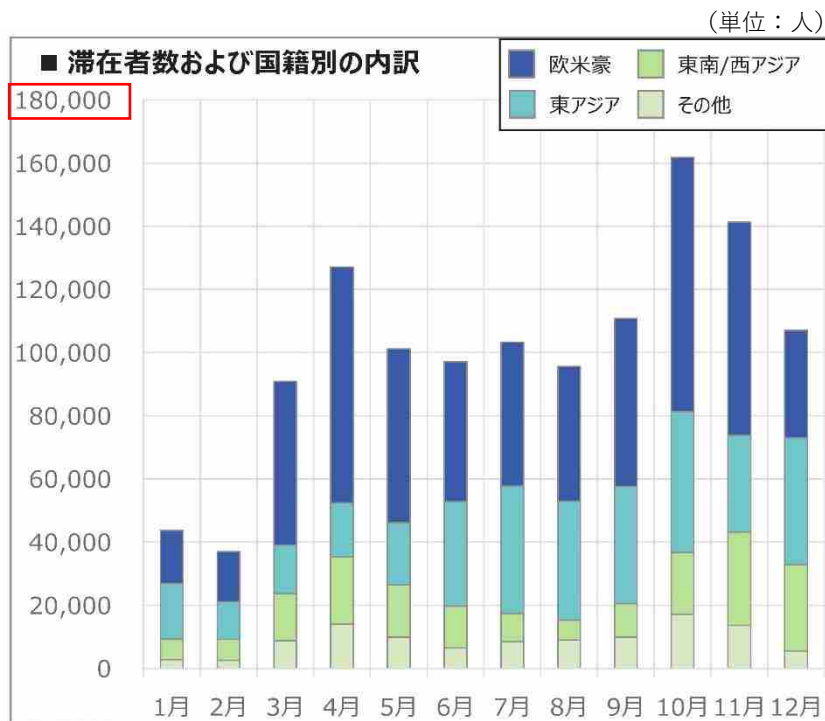
3. 平城宮跡周辺エリアの現状

■ 人流解析（インバウンド）

- ・ **インバウンドも、奈良公園周辺エリアに集中。**西の京・平城宮跡エリアには、**奈良公園周辺エリアの2%程度**しか訪れていない。
 - ・ 両エリアとも、欧米豪及び東アジアからの来訪者が大半を占める。
 - ・ 西の京・平城宮跡エリアは、6月から12月にかけて東アジアからの来訪者が増加する傾向にある。
- [令和6年（2024）5月、日本を訪れたインバウンドは3,040,100人。前年同月比では60.1%増。同月過去最高であった平成31年（2019）5月を20万人以上上回り、3か月連続で300万人を突破。（日本政府観光局調べ）]

令和5年度 奈良公園エリア（インバウンド）

令和5年度 西の京・平城宮跡エリア（インバウンド）



出典：奈良県観光データ「見える化」推進事業 実施結果報告書
データ提供：「Japan Travel by Navitime」のGPS

3. 平城宮跡周辺エリアの現状

■ 人流解析（日本人観光客）

- **日本人観光客も、奈良公園周辺エリアに集中。**平城宮跡エリアには、各年齢層、性別とも、**奈良公園エリアの50%程度**しか訪れていない。
- **奈良公園エリア**は、各年齢層とも、**女性の来訪者を獲得**できている。
- **平城宮跡エリア**は、各年齢層とも、男性の来訪者が大半を占め（**女性が少ない**）、特に、**40歳未満の女性を獲得できていない**。また、年齢層が高くなるにつれ、来訪者数が増える傾向にある。

令和5年度 奈良公園エリア（日本人観光客）

令和5年度 平城宮跡エリア（日本人観光客）

(N=3,477,084人)

(N=1,784,494人)

(単位：人)

(単位：人)

%は前年比

%は前年比



出典：奈良県観光データ「見える化」推進事業 実施結果報告書
データ提供：株式会社データワイズ

3. 平城宮跡周辺エリアの現状

■ ニーズ分析（求められる施設・機能）

- ・ 奈良公園に来訪経験のある人の**80%以上**が、**平城宮跡歴史公園の来訪経験がない**ことが把握できた。
- ・ **そのうちの60%以上**が、平城宮跡歴史公園で「**カフェ、レストラン、お土産コーナーの充実・拡大**」が行われれば、平城宮跡歴史公園への来訪意欲を示している。
- ・ **訴求力・集客力のある食を提供**できる場が求められている。

【質問】どのような施設が充実すれば、平城宮跡歴史公園に行ってみたいとおもいますか。
(奈良公園来訪者 (N=496) のうち、平城宮跡歴史公園への来訪経験がない人 N=421)

(単位：%)



4. 県営公園区域（検討対象区域）に求められる要素・方向性（案）

■ にぎわいづくりの先進事例

手法	事例	プレーヤー
アート	モンマルトル @ フランス パリ (A=約6ha) → 古くから多くの芸術家が暮らし、成熟した「 芸術家の街 」として、多くの観光客が訪れている事例。 モネ、ゴッホやピカソが住んだ街として有名。モンマルトルが位置するパリには、年間約5,000万人（2019年度）が来訪。	パリ18区、芸術家
	ほうそうがん 宝蔵巖国際芸術村 @ 台湾 台北市 (A=約4ha) → 違法建築が立ち並ぶ集落に、 アーティスト イン レジデンス を導入し、新たな観光地に変貌させた事例。 現在も地元住民が生活するなか、アートイベントを開催し、年間約40万人が来訪。	台北市、台湾大学、住民、宝蔵巖文化村協会
	ベネッセアートサイト直島 @ 香川県直島 (A=約800ha) → アートを軸 に、島嶼地域の活性化を行った事例。島内各所にアートを設置し新しい風景を創出するだけでなく、周辺島嶼と連携し、 瀬戸内国際芸術祭 を開催。直島町には、年間約20万人（2021年度）が来島。	(株)ベネッセホールディングス、公益財団法人福武財団
スタートアップ	REFEEN @ デンマーク コペンハーゲン (A=約1ha) → スタートアップの場 として、元工場地帯を活用した事例。コンテナへ、フード、オフィス他、多様な分野の店舗が出店。直営店が マネジメント を担い、企業支援。REFEENが位置するコペンハーゲンには、年間約1,200万人（2018年度）が宿泊。	REFEEN直営店舗
集客施設の誘致	VISON @ 三重県多気町 (A=約119ha) → 周辺5町と連携し、 リゾート商業施設 を誘致した事例。 温浴施設 、ホテル、産直市場、飲食店、オーガニック農園などが出店。スマートインターチェンジに直結する民間施設として、スーパーシティ構想を推進。年間約400万人(2021年度)が来訪。	(株)アクアイグニスイオンタウン(株)、ロート製薬(株)、ファーストブラザーズ(株)
	ラ コリーナ近江八幡 @ 滋賀県 近江八幡 (A=約12ha) → 福祉施設跡地を活用し、集客施設を整備した事例。菓子の物販(集客)に併せ、近江八幡の風景に溶け込んだ空間(ランドスケープ)を創出。年間約321万人(2022年度)が来訪。	たねやグループ
	KURKKU FIELDS @ 千葉県木更津市 (A=約30ha) → 農・食・アートを軸にした複合施設を整備を行った事例。30haの農場を舞台に、新しい農の可能性を探究するプロジェクト。レストランや売店などの複合施設の他、農とアートが融合した空間を創出。年間約10万人(2022年度)が来訪。	(株)KURKKU FIELDS
	天王寺公園エントランスエリア(てんしば) @ 大阪市 天王寺区 (A=約2.5ha) → 民間活力を導入 し、天王寺公園のエントランスエリアを再整備した事例。便益施設の企画・設置・運営、イベント・広報を一括委任。 民間のアイデアやノウハウを発揮 し、賑わいを創出。年間約500万人(2019年度)が来訪。	大阪市、近鉄不動産(株)
公園整備	南池袋公園 @ 東京都 豊島区 (A=約0.8ha) → 都会のパブリックスペースとして、公園をリニューアルした事例。 遊具施設 や、カフェと芝生広場が一体となった空間を整備。 パブリックスペース として、 まち全体 に相乗効果を生み出している。年間約255万人(2021年度)が来訪。	豊島区、西部造園(株)
	都立明治公園 @ 東京都 新宿区 (A=約6.1ha) → Park-PFI を活用した事例。令和5年10月に一部供用開始、令和6年1月に カフェ 等(BLUE SIX COFFEE他)を供用開始。MEIJI PARK PROJECTとして、明治公園を中心に都市を彩るオアシスを創出。令和6年1月に全面供用のため、来園者数不明。	東京都 東京建物(株)、三井物産(株)、西部造園(株)他

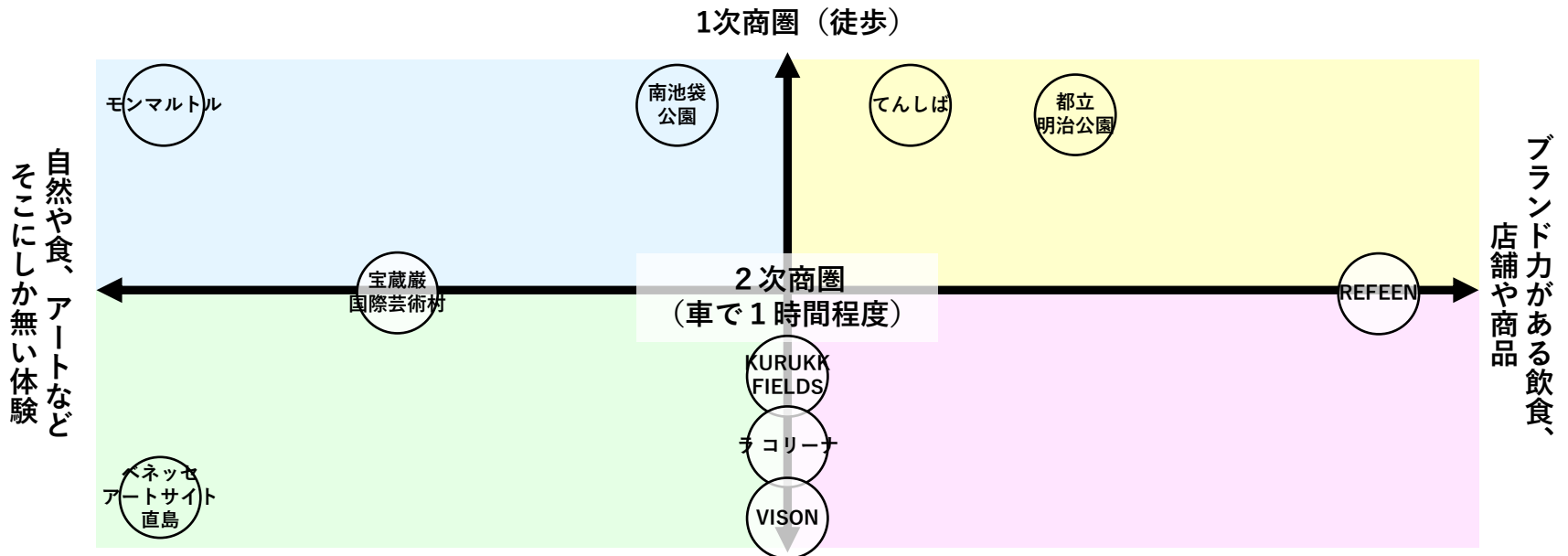
4. 県営公園区域（検討対象区域）に求められる要素・方向性（案）

にぎわいづくりに必要な要素

- < 第1 > 定着したもの
- < 第2 > ターゲット（若者・子ども）への訴求力、集客力
- < 第3 > 自然、バリエーション（アート等）、食

■参考事例から学ぶ、にぎわいづくりのキーワード

keyword *Landscape* ・ *Play* ・ *Meal* high quality



横軸：コンセプトメイキング
縦軸：商圈距離

4. 県営公園区域（検討対象区域）に求められる要素・方向性（案）

■ にぎわいづくりに必要な要素

1. 定着したもの
2. 訴求力・吸引力
 - 自然や食、アートなど、**そこにしか無い体験**
 - ブランド力がある飲食、店舗や商品

■ にぎわいづくりのキーワード

high quality > Landscape・Play・Meal

■ 平城宮跡周辺エリアの特性

1300年前の奈良（平城京）



平城宮跡周辺エリアの本来の姿（ストーリー）	<具体例>
① 新しいことへのチャレンジ、はじまりの地	条里制、律令国家、奈良がはじまりの食文化（饅頭や清酒など、14の食、奈良晒、奈良墨など、6の産業、吉野林業、樽、茶道などを含む外20）
② オープネス、異文化との交錯	天平文化、シルクロードの終着点、正倉院宝物、遣唐使
③ 「営み、なりわい」が平城京にあった	東西市、和同開珎、物流
④ 「暮らし」が平城京にあった	衣食住、娯楽
⑤ 「祈り」が平城京にあった	寺院、祭祀

■ ターゲット

客体（そこに来る人）：感度の高い > 若者、女性、外国人
主体（そこにいる人）：創造する人、チャレンジする人、営む人、暮らす人

■ 留意点

歴史・文化へのリスペクト / **事業性**

5. 今後のすすめ方（案）

■ R6年度 観光戦略本部 平城宮跡周辺エリア部会

1st ラウンド

(第1回：9/9)
(第2回：10/8)

第1回：平城宮跡の特性、あり方、事業手法、今後の進め方について **意見交換**
第2回：事業手法、今後の進め方、アイデア募集時に提示する **具体的な前提条件**をとりまとめ

アイデアを募集

2nd ラウンド

(第3回：12月頃)
(第4回：2月頃)

第3回：アイデア骨子から5者程度選定
第4回：具体のアイデアをプレゼン

<プレゼンのイメージ> ①プレゼンターが、15分～30分程度のプレゼン
②提案に対して、部会メンバーがコメント・アイデア

3rd ラウンド

(第5回：3月頃)

各プレゼン内容を踏まえ、
**平城宮跡のあり方（構想、コンセプト、導入機能、役割分担、民間活力導入エリア）、
事業手法及び事業者選定条件**のとりまとめ

R6年度	R7年度	R8年度	R9年度～
部会	事業者選定	事業スタート	

6. 本日、ご意見を頂きたい内容

○ 県営公園区域（検討対象区域）に求められる要素・方向性（案）

- 平城宮跡周辺エリアの特性
 - … 検討対象区域のにぎわいづくりに活用すべき特性
- 検討対象区域のにぎわいづくりのあり方・方向性
 - … コンセプトメイキング、ターゲット
- 検討対象区域に求められる機能
 - … 導入すべき機能（のにぎわいづくりの要素・キーワード）
 - … 官民の役割分担、エリア分担
- 世界遺産等、配慮すべき事項

○ 今後のすすめ方（案）

- 民間活力導入の効果を最大限活かす事業手法・手順
- 事業全体のスケジュール
- アイデア募集の方法・考え方